

敦賀発電所の近況について

敦賀発電所の近況について、以下のとおりお知らせします。

1. 発電所の状況について（2025年10月1日現在）

1 号 機 沸騰水型	廃止措置中（2017年4月19日～） ・ 第6回定期事業者検査中（2024年3月27日～ 2025年10月中旬予定） ・ 建屋内廃棄物移送ルート等確保に伴う機器解体工事 （2024年10月1日～） ・ 軽油貯蔵タンク他解体工事 （2025年4月21日～）
2 号 機 加圧水型 （116万kW）	第18回定期検査中（2011年8月29日～未定） 新規制基準適合性確認の申請に向けた取り組み ・ 追加調査実施中（2025年9月16日～） 【別紙】

（ ）内は定格電気出力

<新規制基準への適合性審査に係る申請状況>

	申 請	申請日	補正日	許認可日
2 号 機	保安規定変更認可	2015.11.5	—	—

2. 故障等の状況について（2025年9月2日～2025年10月1日）

- （1）法律に基づく報告事象
なし
- （2）安全協定に基づく異常時報告事象
なし
- （3）保全品質情報等
なし

3. 敦賀発電所3，4号機 準備工事について（2025年10月1日現在）

現在、原子炉建屋背後斜面の緑化管理等の建設予定地維持管理及びコンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続して行っています。

4. その他

- （1）敦賀発電所1号機 定期事業者検査の状況について
敦賀発電所1号機 第6回定期事業者検査の終了時期については、これまで未定としておりましたが、10月中旬に変更します。

(2) 敦賀発電所の低レベル放射性廃棄物の輸送について

敦賀発電所の低レベル放射性廃棄物を日本原燃株式会社の低レベル放射性廃棄物埋設センター（青森県六ヶ所村）へ輸送するため、9月6日に低レベル放射性廃棄物専用の運搬船「青栄丸」が敦賀発電所へ入港しました。

その後、専用コンテナ180個の積込みを完了し、9月12日に出港しました。

（9月5日、12日お知らせ済み）

(3) 敦賀発電所2号機 新規規制基準への適合性確認審査の申請に向けた追加調査の開始について

2025年8月21日にお知らせしました、敦賀発電所2号機の新規制基準への適合性確認審査の申請に向けた追加調査につきまして、9月16日より現地での調査を開始しました。

（9月16日お知らせ済み）

(4) 敦賀発電所1号機 クリアランス対象物に係る放射能濃度の測定及び評価方法の認可申請の補正について

当社は、2016年9月13日、敦賀発電所1号機の運転・保修、廃止措置に伴って発生するクリアランス対象物に係る放射能濃度の測定及び評価方法の認可申請書を原子力規制委員会に提出しました。

その後、審査基準及び規則の制定を踏まえ、クリアランス対象物の変更及び測定・評価方法の変更を行い、9月26日、敦賀発電所1号機のクリアランス対象物に係る放射能濃度の測定及び評価方法の認可申請の補正書を原子力規制委員会に提出しました。

当社は、引き続き、原子力規制委員会の審査等に真摯に対応するとともに、安全確保を最優先に敦賀発電所1号機の廃止措置に取り組んでまいります。

（9月26日お知らせ済み）

(5) げんでんふれあいギャラリー催し物のご案内について

【開館時間：9：30～16：30】

＜個人・グループでの芸術活動、趣味の発表の場としてご利用いただいています＞

① 見る人が笑顔になる写真

GORAKU（代表：池田^{いけだ} 直之^{なおゆき} 様）の皆様による写真展です。見る人の心がほっと和み、思わず笑顔になってしまうような作品を30点展示予定です。

（10月7日～10月12日）

② 北村^{きたむら} 壽恵子^{すえこ} 個展 和布くらふと

当ギャラリーでは2回目となる、北村 壽恵子 様による着物リメイク作品展です。暖簾やパンツ、ホーム着、袋物作品などを65点展示予定です。

（10月14日～10月19日）

以 上

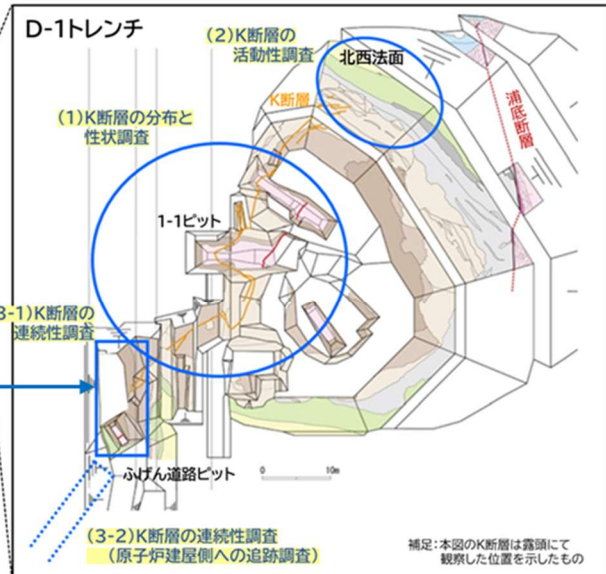
敦賀発電所2号機 新規規制基準適合性確認の申請に向けた現地調査

2025年9月16日、現地における追加調査に着手いたしました。まずK断層の連続性調査に係る「ふげん道路ピット」の岩盤までの掘削作業から開始し、今後も準備が整った作業から、安全確保を最優先に順次進めてまいります。

項目	調査目的	調査位置・概要	実施状況
1 K断層の分布と性状	K断層の岩盤及び深部での分布や性状を確認し、その特徴を詳細に把握	(1) K断層が屈曲している箇所における岩盤までの掘削や、D-1トレンチの地下深部までのボーリング調査を行う。	準備中
2 K断層の活動性	K断層の活動年代を特定するための地質データを更に拡充	(2) - D-1トレンチの北西法面のボーリング等による地質の詳細調査を行う。 - ふげん道路ピットの上載層から採取したブロックの内部構造をCTで確認する。	準備中
3 K断層の連続性	K断層の連続性の有無を、従来のボーリングデータによる評価に加え、岩盤面において直接確認	(3-1) ふげん道路ピットを岩盤まで掘削し、K断層が南方に連続していないことを直接確認する。	現地調査中
		(3-2) ふげん道路ピットから敦賀発電所2号機原子炉建屋側への延長部において、調査坑によるK断層の追跡調査を行う。	(3-1)の調査後に対応
4 その他の破砕帯等	K断層が重要施設の直下まで連続していないことを確認するとともに、敷地全体の破砕帯等の地質データを取得	(4) 原子炉建屋周辺の地質、破砕帯の性状、原子炉建屋直下の破砕帯の活動性、その他の破砕帯の分布、活動性等について、ボーリング調査、調査坑による調査を行う。	準備中

<追加調査概要>

D-1トレンチでの追加調査



D-1トレンチ南方での調査

